

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本県域の民間FMラジオ放送局として、公共の福祉、文化の向上、産業と経済の繁栄に役立ち、平和な社会の実現に寄与することを使命とし、民主主義の精神に従い、基本的人権と世論を尊び、言論および表現の自由をまもり、法と秩序を尊重して社会の信頼に応える。

放送に当っては、●正確で迅速な報道●健全な娯楽●教育・教養の進展●児童および青少年に与える影響●節度をまもり、真実を伝える広告を重視し、番組相互の調和と放送時間に留意するとともに、即時性、普遍性など、放送のもつ特性を発揮し、地域、社会の「持続可能な発展」に貢献する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境	●熊本地震、県南の豪雨災害などを経験した放送局として、被災し再認識した防災・減災の重要性とそこで学んだ教訓を風化させないこと、また、被災からの復興に向かう姿を継続的に紹介する自社制作番組「FMK熊本復興応援プロジェクトwith」を放送する。	・熊本の県域ラジオ放送局として、地震・風水害の経験を風化させることの無いよう、継続的に放送し県民への周知を図る。 2023年週1回放送⇒2026年週1回放送
☑ 社会		
☑ 経済		
□ 環境	●交通マナーアップキャンペーン、熊本県内のクイズラリーなどを実施し、県民に資する活動を実施し、啓蒙を図る。	・啓発ツール(横断指導旗)を毎年400本作成し、県下の小・中学校へ配布(2023年400本⇒2026年400本) ・クイズラリーの実施で、県民4千名の県内観光流動を創出(2023年4千名⇒2026年4千名)
☑ 社会		
☑ 経済		
□ 環境	●飲食イベントを年間3～4回開催	・1イベントで1万人の集客を目標とし、飲食店及び協賛出展企業の売り上げ向上につなげる 2023年30千名⇒2026年30千名
☑ 社会		
☑ 経済		

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人⇒2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

東海大学と連携し「Step into AGRI～アグリに飛び込め!～」を毎週日曜日9時55分から放送。文理融合学部、農学部の学生たちが毎月一人の在熊の農業に取り組む方を訪問、農業に携わる夢や苦勞を直接インタビュー。その模様を1ヶ月にわたって放送する現場学習型プログラム。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境	●熊本地震、県南の豪雨災害などを経験した放送局として、被災し再認識した防災・減災の重要性とそこで学んだ教訓を風化させないこと、また、被災からの復興に向かう姿を継続的に紹介する自社制作番組「FMK熊本復興応援プロジェクトwith」の放送。 ●熊本県の監修のもとFMK防災WEBブックを作成。	・熊本の県域ラジオ放送局として、地震・風水害の経験を風化させることの無いよう、継続的に放送し県民への周知を図る。 ・FMK防災WEBブックの周知を行い、県民の防災意識の向上を図る。
☑ 社会		
☑ 経済		
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	●平成28年熊本地震や令和2年7月豪雨災害の被害からの復興を継続に取材し続けている。 ●災害時のポータルサイトとして活用できるよう、随時更新している。	●毎週日曜日に放送中 ●WEBコンテンツとして継続的に更新している
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境	●熊本県の交通マナーアップのため、例年8月から翌4月の9か月間、キャンペーンを展開し、県民に広く周知する。 ●家庭・職場・学校の交流のためのスポーツの場として、ソフトバレーボール大会を年1回開催。 ●熊本県内の観光業の応援と地域の魅力発見のため、年1回クイズラリーを実施。	・番組、CMなどの放送で交通マナーアップのための啓蒙メッセージを発信する。 ・家庭・職場・学校で参加できるスポーツ大会を継続的に実施する。 ・放送を通じクイズラリーへの参加を県民へ広く継続的に呼びかける。
☑ 社会		
☑ 経済		
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	●キャンペーンを継続的に実施している ●コロナ禍で中止していたが、2022年度からソフトバレーボール大会を再開、年1回開催している。 ●コロナ禍で中止していたが、2022年4月からクイズラリーを再開している。	・交通マナーアップのための啓蒙メッセージを発信している ・コロナ禍で中断していたスポーツ大会を毎年実施できるようになった。 ・放送を通じクイズラリーへの参加を県民へ広く継続的に呼びかけ、参加者を募っている。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境	民間企業・NPO団体と会社・番組単位で清掃活動を実施。	定期的に清掃活動を実施し、放送を通じて県民へ広く参加をよびかける。
☑ 社会		
□ 経済		
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	コロナ前に実施してきた活動の継続を模索したが、クラスター発生への心理的障壁を排除できないため、再開を断念した。	コロナ禍で継続を断念した。

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。